

講 義 要 項

授業科目	日常生活援助技術 I			担当者	向吉 喜美代 末原 綾
区 分	単位数	時間数	授 業 形 態		履修年次・前／後
	1 単位	30 時間	講義・DVD・演習		1年次・前期
授 業 目 標					
療養環境について理解し、病室環境調整ができる。また、活動や休息、苦痛の緩和・安楽の確保の方法を理解し、援助技術を習得することができる。					
単元名	目 標	内 容	時間	単位	授業方法
1. 環境調整技術	1. 療養生活の環境について説明でき、病室環境調整の技術を習得できる。	1. 援助の基礎知識 1) 療養生活の環境 2) 病室の環境のアセスメントと調整 2. 援助の実際 1) ベッド周囲の環境整備 2) 病床を整える	10		講義 DVD 演習
2. 活動・休息の援助技術	1. 姿勢や体位、車いすやストレッチャーについて説明でき、援助技術を習得できる。 2. 睡眠と睡眠障害について理解し、睡眠に障害をもつ患者への具体的な援助技術を習得できる。	1. 活動の基礎知識と援助技術 1) よい姿勢 2) ボディメカニクス 3) 体位 ・体位変換・保持 4) 移動 ・歩行・移動介助 ・移乗、移送 車椅子での移乗・移送 ストレッチャー移送 2. 休息の基礎知識と援助技術 1) 睡眠の種類 2) 睡眠制御のメカニズム 3) 睡眠障がいのアセスメント 4) 体内時計 5) 個別性に応じた睡眠習慣、入院生活スケジュール 6) リラクゼーション 7) 睡眠を妨げる考えや行動修正 8) 入浴・足浴 9) 睡眠薬の使用	11		講義 DVD 演習
3. 苦痛の緩和・安楽確保の技術	1. 安全・安楽な体位や罨法について説明でき、苦痛の緩和や精神的安寧の技術を習得できる。	1. 体位保持 2. 罨法 1) 温罨法 2) 冷罨法 3. 身体ケアを通じてもたらされる安楽 1) リラクゼーション法 2) 熱布バックケア	8		講義 DVD 演習
		修得試験	1	1	
参 考 文 献 等	1. 系統看護学講座 専門分野 I 基礎看護学(3), 基礎看護技術 II, 医学書院. 2. 根拠と事故防止からみた基礎・臨床看護技術, 医学書院. 3. 看護技術プラティクス, 学研メディカル秀潤社 4. 配布資料				
評 価	1. 単位修得試験 2. その他, 演習状況も加味する。				
備 考	実務経験: 看護師・助産師としての豊富な知識・経験をもとに授業を行う。				